

第18回 広島市植物公園 ガーデニングコンテスト 総評

広島市植物公園のガーデニングコンテストに今年も多くの皆様にご参加いただきました。誠にありがとうございます。今夏は災害の多い夏でしたが多くのすばらしい作品と出会えました。

コンテスト全体の印象として、秋の広島市植物公園に馴染んだ作品が多いように思いました。紅葉した葉や色濃い植物が美しく見えました。また、植物好きの方々の作品は熱意を感じられ、素直に表現され、とても好感が持てました。今年の夏はとても暑く、台風も多く、作品作りは大変だったことでしょう。

『一般部門』は、自由課題でした。

園芸の基本をよく理解し、うつくしい秋の季節感をとてもよく表現された作品が多かったです。

『キャリア部門』の今年の課題は、『秋の装い（おしゃれ）』でした。

「おしゃれ」をテーマに見せ方に工夫を凝らした作品が多く見ごたえもありましたが、基本に返ることも大切です。同じ環境を好む植物を揃えましょう。秋の展示の場合、冬に向かって楽しむ植物（冬がシーズンの花材）は避けましょう。

来年の課題は、『秋を楽しむ』です。秋に楽しむ植物を上手く作品に使用されるとより良い作品になります。

これからも、広島市植物公園の秋が皆様の熱意あふれる作品で彩られることを切に願います。来年もたくさんのご応募、心よりお待ちしております。

当コンテストの審査の評価基準は下記のとおりです。今後の作品づくりの参考になさっていただくと幸いです。

区分	評価項目	評価の基準
デザイン	プロポーション	全体のバランス（縦横のバランス、凹凸、植物の向き）はいいか
	カラーコーディネート	花や葉の組み合わせはどうか、質感が生かされているか
植え込み 技術	植物の選択	季節（生育適温など）、栽培条件（光、乾湿など）にあった種類の植物が選択してあるか
	植物の活力	植物がいきいきしているか、枯れ葉、花がら、病虫害被害はないか、今後の生育が期待できるか
総合評価		第1印象を含めた完成度（テーマ性、斬新さ、統一感など）